

# あかるく かしこく たくましく

令和5年4月7日 No. 1 文責：校長 佐野紳二

## 令和5年度のスタートです！ 1年間よろしくお願いします

65名の1年生と1名の転入生を迎え、373人の全校児童が揃い、小笠原小学校の令和5年度がスタートしました。今年度は新たに10名の新任職員を加え、38名の教職員で子どもたちの指導にあたってまいります。学校が子どもたちにとって居心地のよい、楽しい場所になるように、そして一人一人の子どもが自分のもつ力を可能な限り伸ばし、よりよい成長が図れるように、全教職員が一丸となって頑張ります。今年1年間、よろしくお願いします。

### 今年度の小笠原小学校のスタッフです

\*保護者の皆様に配付させていただいた紙面には、全スタッフの氏名を掲載しましたが、ホームページへの掲載は控えさせていただきます。



4月はじめの職員会議で、すべての教職員が学校全体の担任であるという意識のもと、全職員が同一步調での指導を行っていくことを確認しました。教職員一同、「チーム小笠原」として心を一つにし、子どもたちの指導・支援にあたってまいります。子どものことで何か心配なことがありましたら、遠慮なく教職員に声をかけてください。



始業式での校長の話（一部）です。

今年の目標は、小笠原小学校を笑顔いっぱいの「楽しい学校」にすることです。この「スマイル」がいっぱいの学校を、みなさんと一緒に作っていきたく思います。私がめざしているのは、小笠原小学校にいる多くの人がとか、大体の人が笑顔になることではなく、すべての人が笑顔になることです。誰かが笑顔になるために、誰かが我慢をしたりいやな思いをしたりするのではなく、全員笑顔が見られる学校を作っていきたく思っています。とても難しいことかもしれませんが、ここにいるみんなで力を合わせれば、きっとできると思います。そんな笑顔いっぱいの学校を作っていくための、3つのキーワードをみなさんに紹介します。



### 1つめは、「挑戦」です。

勇気を持って、何かに挑戦することで、今よりもできることが増えてきます。何かができるようになるのは、とてもうれしく、楽しいことです。失敗してもだいじょうぶ！また、次がんばればいいんです。どんな小さなことでもかまいません。どんなことにもどんどん挑戦して、たくさんの笑顔をつくっていきましょう。

### 2つめは、「協力」です。

一人ではできないことでも、仲間と協力することでできることはたくさんあります。仲のよい人、同じクラスの人、同じ学年の人、同じたてわり班の人、同じ学校の人、同じ地域に住んでいる人、同じ地球に住んでいる人…いろいろな人と協力して、たくさんの笑顔の花を咲かせていきましょう。

### 3つめは、「全力」です。

どんなことにでも、自分ができる精一杯のことをすると、当たり前なのが特別なことになっていきます。毎日のそうじや係の仕事、給食当番や日直の仕事、高学年の人だったら委員会の仕事もあるでしょう。もちろん、勉強やスポーツだってそうです。やるときは全力でやる！何かをやり切ったときのみなさんの笑顔を、たくさん見てみたいと思っています。

今年1年、令和5年度がどんな年になるか、私はとてもワクワクしています。今のみなさんの様子を見ていて、すごい「やる気」を感じます。きっと笑顔いっぱいの小笠原小が作れると思います。みんなで力を合わせて、小笠原小学校を笑顔いっぱいの学校にしていきたいと思います！

よろしく  
お願いします



本年度より小笠原小学校の校長となりました。佐野紳二と申します。

令和2年度には教頭として、平成19年から6年間は教諭として小笠原小学校にお世話になり、今回で3回目の小笠原小学校での勤務となります。150周年を迎える節目の年に、伝統ある小笠原小学校の校長を拝命し、責任の重さに身の引き締まる思いです。今年1年間、よろしくお願いいたします。

### 学校通信タイトル「あかるく かしこく たくましく」について

前年度から学校通信のタイトルを変更させていただきました。飯久保前校長先生には、教頭時代にもさまざまなご指導をいただき、リスペクトする気持ちはたくさんあるのですが、自分自身がそこに頼ってはいけないという思いもあり、あえての変更です。「あかるく かしこく たくましく」は、本校の校訓です。校訓の実現に一步でも近づけるようにという思いを込め、タイトルとしました。